

新型コロナウイルスの特徴

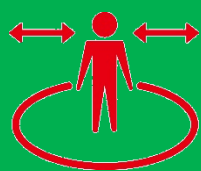
- ・感染力の持続性があります。
- ・弱点は脂質の膜。アルコール(70%以上)消毒で感染力消失、また、ていねいな石鹸洗いで除去できます。
- ・紫外線や換気も感染力低下に有効とみられます。

飛沫感染、接触感染

- ・飛沫(咳、くしゃみだけでなく通常の会話で吐く息も)に触れて感染します。
- ・接触(物や人に付着したウイルスに触れた後に自分の目鼻口を触る等)により感染します。

「3密」回避、「人との接触」削減

- ・3密(密閉、密集、密接)を回避しましょう。
- ・避ける「人との接触」とは▽対面1メートル内2、3往復の会話▽2メートル内30分以上の会話▽握手やボディタッチ▽物の共用(厚労省クラスター対策班有志の見解)
- ・医療崩壊を招かない行動が急務です。



運転代行業における予防策 徹底するほど感染リスクが低下します！

3密をなくす 換気 手指洗い・消毒 触れる物の消毒・洗浄 健康管理

随伴車

随伴車内は従業員2名が一緒にいる時間が多く、業務上の会話も欠かせません。また、客車運転手はお客様と接触後に随伴車に戻ります。最も高いリスク管理意識が必要です。

- ▼随伴車のドアノブ、ハンドル、キー、スイッチ類、ナビ画面等のパネル類、スマホ・携帯電話、ペン、眼鏡、財布など触れる物はすべて消毒。衣類は洗濯。▼車外での会話も、対面を避け横向きや背中合わせで。▼車内をビニールで仕切るなど人を隔てるのも有効(ただしビニール表面の消毒が必須)。



STAY HOME

- 換気しましょう(窓開けは少なくとも1時間に1、2回)。
- ニトリル手袋などゴムやビニール製の使い捨て手袋を使う場合、こまめに新品に換えることが最善ですが、肝心なことは物に触る前後に手袋表面をよく消毒したり石鹸で洗うことです。手袋をはずした後の手指消毒・洗浄も忘れないように。
- 代金・釣り銭はできるだけ手から手へ受け渡しを避け、やりとりの前後は手指を消毒しましょう。
- どこかに触れた手で、顔や髪などを触らないように。鼻をかんだあと手指の消毒・洗浄を忘れずに。
- マスクを常時着用しマスク表面に触らないように。

代行車

お客様は不特定です。3密の場合から来られる場合も予想され、車内で会話することも避けられません。リスクとエチケットを意識した対応が必要です。

▼代行運転手は手指消毒して白手袋をし、客車ごとに清潔な白手袋に交換を。再利用する場合は必ず洗濯。▼お客様に業務中のマスク着用をご了解いただきましょう。▼お迎え場所に到着した時はできるだけ電話で連絡することをご了解いただき、やむを得ず店に入る時は人との距離をあげ、できるだけ短時間に。▼お客様との会話はできるだけ少なく、また、顔を向けて話さないようにしましょう。▼お客様の了解があれば非接触式体温計で運転手とおお客様の体温を測定し、お互い平熱であることを確認して乗車することも安心の一つです。

事業所における管理、一人一人の自覚が明暗を分けます

事業所で感染しない環境をつくる

- 消毒液、マスク、手袋、ティッシュ等の備品をそろえ、事業所内や随伴車に設置しましょう。
- 事業所内の複数の方が触れる箇所をこまめに消毒しましょう(事務用品・機器、ドアノブ、窓の取っ手、蛇口、石鹸容器、消毒液容器、体温計等)。
- 事業所の換気をしましょう(窓開けは少なくとも1時間に1、2回)。
- 湿度50~60%を保ちましょう。

従業員を守る管理

- 始業と終業時の検温、点呼を励行。
- 事業所に非接触式体温計が無い時は各自個人の体温計を使用(共用しない)。

- ジャンパー、ユニホーム類の洗濯。日光や紫外線にも当てましょう。
- 安全に疑問を感じる受注は避けましょう(自動車運転代行標準約款第4条を参照)。従業員が万一感染しても業務中の感染と立証されない時は労災は適用されない場合があります。

私生活での一人一人の自覚ある行動

- 洗浄、消毒、換気を励行し、人との距離を保ち3密を避けましょう。
- 検温、睡眠、栄養確保をはじめ健康管理に強い意識を持ちましょう。

